

つれづれの郷



第133号 発行人 社会福祉法人上磯康啓会 理事長 小松 格一
平成 29年 9月 1日 所在地 北斗市追分7丁目11番21号
TEL 48-1777 Fax 49-7337 メール k-turedure1@wing.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.turedurenosato.sakura.ne.jp/>

認知症を「ニンチ」と略す慣習に終止符を！

「痴呆」から「認知症」と名称が変更されて10年以上が経ちます。

しかし、最近では認知症のことを「ニンチ」と略す人が増えています。「あの人はニンチがあるから」、「最近ニンチが入ってこない」、「ニンチが進んじやった」等々、特に介護現場の専門職が使うことは嘆かわしいことです。

認知（ニンチ）の本来の意味は、ある事柄をばかしく認めること。

・心理学で知識を得る働き、すなわち知覚・記憶・推論・問題解決などの知的活動を総称する。よなごころま。

昨今、介護現場に限らず、あらゆる言葉が略されてきています。「認知症」よりも「ニンチ」の方が専門用語のよごれと誤解して使っている人も多くいるかも知れませんが、しかし、「認知症」「ニンチ」と略すことへの違和感を唱える人が多くなっています。認知症の方やそのご家族の方への質問で病名を「ニンチ」と略されて不快に思ったことはありますか？ というアンケートに77%の人が「ニンチ」という言葉に「差別的なニュアンス」と感じる、バカにされている感、隠語っぽさを感じ

るという意見が多く挙がっています。

その中でSNS等で缶バッジを作成し、「ニンチ撲滅キャンペーン」が展開されていて、多くの専門職が賛同されています。

介護現場で働く専門職の方は「ニンチ」は誤った表現であるように理解し、認知症とともに生きる方やご家族、支援者が心を痛めたり、不快感をもたれないよう「ニンチ」を願います。(文責 S)

『認知症』を
気安く略した
「ニンチ」
という呼び方は、
「認知症を有する人」に対する
認知の低さを露呈させるものです。

おねがい・お知らせ

- ◎9月15日(金)は、サービスマン、自己負担分の郵便口座自動払い込み日になります。今月から自己負担額が変わっています。お客様の口座残高をご確認下さい。
- ◎個人預かり金残高を、来所の折にご確認下さい。なお、毎月、預かり金使用済みの領収書を送っています。ご確認下さい。
- ◎新たに持参される衣類には、必ず記名をお願いいたします。

0-157札幌市内病院で高齢者感染

札幌市内の病院で集団感染発生し死亡者が出ています。

感染はお年寄りの命にかかわります。夏場の生物の持ち込みは厳禁といたします。体調の優れない方は面会をご遠慮下さい。ご協力をお願いします。

施設長

◇意見ボックス◇

1意見箱は1・2階の公衆電話横に設置しています。苦情は左記へご連絡下さい

お客様相談窓口 賢持 堀合

でんわ 48・1777

FAX 49・7337

メールでもお付けいたします。

k-turedure1@wing.ocn.ne.jp

デイサービスつれづれ

★デイサービス8月の制作は、涼しげな金魚をモチーフにしたモビールを皆さんで制作しました。金魚はプラスチックバンドを2本利用して組み合わせて編んでいきますが、少々難しいので職員が形を作り、利用者様にはヒシの部分で切っていただいたり目を貼っていただいています。金魚は割りばし一本に細長い画用紙を2枚交互に並べ、らせん状に貼っていただいて上の吊るす部分も手掛けており、吊るためにテグスを使用し制作しています。



↑切る作業が難しいね



↑スタッフと制作中



↑うまくできたよ!



↑頑張ってるぞ!

一般救急講習

8月22日にいつもお世話になっております、北斗消防署の救命救急士お二人にお越し頂き、「緊急時の対応について」研修しました。

この分野の研修は、これまで、年に2回の割合で定期的に研修しています。今回の研修には、19名の職員が参加しました。今までの研修に何度か参加したことのある人もいれば、今回が初めての人もいました。研修の内容は、
 ・応急手当の大切さ
 ・心肺蘇生の習得
 ・AEDの使い方
 ・119通報のポイント等を学びました。救急隊の方は、一度の講習ではなく、継続して受講する事が大切だと話されていました。
 高齢者の日常では、命に関わる事態が起きる事を念頭に、慌てず的確に対応出来るよう今後も研修を進めます。



1つ寄付あそびのつれづれ

- 北斗市 白石武弘様 澤田秀男様
- 原子千鶴子様 福田悟様 上野亮子様
- 金子由利子様 中川充子様
- 三浦強様 トランプスト修道院様
- 長島美恵子様
- 函館市 小坂美智子様
- 東京都 田中孝子様



Jアラート

弾道ミサイル情報、津波警報、緊急地震速報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を国（内閣官房・気象庁から消防庁を經由）から送信し、市町村防災無線（同報系）等を自動起動することにより、国から住民まで緊急情報を瞬時に伝達するシステム

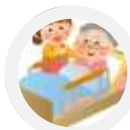
第2回褥瘡研修会

8月24日に、第1回に引き続き、函館五稜郭病院 皮膚・排泄ケア認定看護師の仙石先生をお迎えして、第2回褥瘡研修会を行いました。

今回は、「体圧分散のコツ」というテーマで、お話ししてもらいました。

仙石先生が紙粘土で作った石を職員の仙骨付近に付け、横になった時の痛みを実感するよう話されました。これは長時間、椅子やベッド上で同じ姿勢で過ごす事のつらさの体験です。同じ場所に圧力がかかり、高齢者の弱い皮膚に褥瘡が出来る最も多い要因とのこと。

痛みが少しでも緩和されるように、私たち介護者が、看護師を含め他職種と連携し、正しい知識と技術を日々研鑽して行かなければならないのだと考えました。



9月の行事食

9/20(水) 昼食

《 寿弁当 》

赤飯、紅鮭、玉子焼き、南瓜の炊き合わせ、ブロッコリーのおかか和え、煮豆、漬物、和梨

☆9/20は敬老会が行われます。主役の皆様喜んで頂けるように、彩りとバランスを考えて作ったメニューです。お楽しみに!

あとがき

8月29日の早朝に私と妻の携帯からJアラート(全国瞬時警報システム)が鳴り、何事かと携帯画面を見ると「ミサイル発射情報」と書かれている。外では市の防災無線から「ミサイル発射情報」が繰り返しアナウンスされている。この日は日本中の人が慌ただしい朝を迎えたことと思う。Jアラートは緊急地震速報や津波警報だけでなく、弾道ミサイル情報の時にも鳴るのかと思うと大変な世の中になった気がする。(S)

*掲載記事写真等は社会福祉法人上磯康啓会に所属しています。無断転用を禁じます。

9月の行事

18日~21日

理美容室

20日

敬老会祝賀会

21日

第二回役員会

24日

第二回介護技術研修会

機能訓練は、つれづれの郷は午前

北斗は午後実施

クラブ活動は、毎火・金曜午後

嘱託医は毎週木曜日午後回診
 歯科は随時